

## 福井県（協賛：広報協力・副賞贈呈）

### 三好達治と福井県のゆかり（福井県教育庁文化課より）

三好達治は、昭和19年3月から昭和24年2月までの約5年間、福井県三国町に住み、自ら、“わが心のふるさと”と呼ぶほどに三国を愛していました。

その滞在期間中には、詩集「花筐」「故郷の花」「砂の砦」「日光月光集」など多くの作品を手がけました。

特に「故郷の花」と「砂の砦」に収められた詩篇の多くは昭和を代表する詩人三好達治の傑作といえるものです。

現在も同町には、東尋坊や仮寓跡地に三好達治の詩碑が建てられています。

**広報協力**

- ・福井県内での広報宣伝。
- ・福井県ホームページ上へ「三好達治賞」募集案内及び前年度状況の掲出。

**副賞**

- ・福井県特産品